

いのちの**カガヤキ**が詰まった 広報誌

玉穂ふれあい 穂だより

2015
11月
秋号

vol.03

TAKE FREE

ご自由にお持ちください

医療法人 どちらペインクリニック

さむーい
季節到来

目次 INDEX

2 玉穂ふれあい診療所 ～病棟紹介～
その人らしく生活が送れる場所をめざして

6 診療所からのお知らせ

- 一緒に活動していただける
ボランティアを募集しています
- 院長が認知症サポート医になりました
- インフルエンザ予防接種を受けましょう

12 編集後記
施設のご紹介

- 玉穂ふれあい診療所
- 玉穂訪問看護ステーション

その人らしく生活が 送れる場所をめざして



病棟入口を入ると、目の前にはぬくもりあるラウンジ環境が広がります

玉穂ふれあい診療所は19床の有床診療所です。そのおかげで、病院と違って家庭的な雰囲気や医療を行うことができます。病院がシティーホテルやビジネスホテルなら、有床診療所は旅館やペンションといった感じでしょうか。

診療所の中には自噴の温泉を利用したお風呂もあり、温泉旅館あるいは湯治宿とうじやどといった感じですね。院長は親仁（おやじ）で師長が女将（おかみ）です。

患者さんの過ごされる診療所は家庭と同じように生活の場であると考えています。「ふろ、めし、ねる」しか言わないご亭主が居るといふ笑話がありますが、それらは生活の基本です。当院でも、日常、あたりまえに行っている、食事、風呂、睡眠を大切にしています。

また、家族のつながりも大切にします。小さな子供たちが廊下やホールを走り回っています。子供たちの声はみんなを元気づけます。面会時間は決められていません。いつでも会いにくることができます。

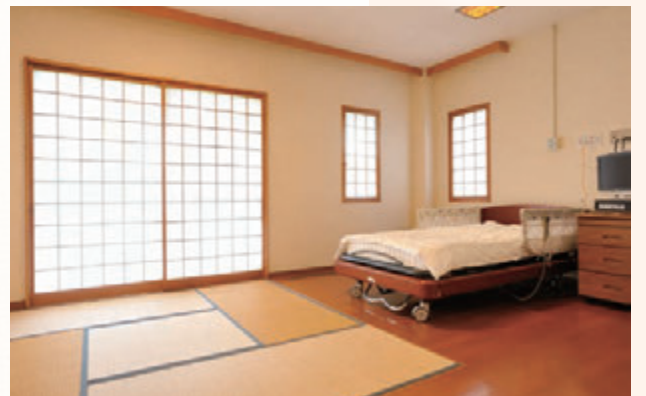
玉穂ふれあい診療所は畑や田んぼに囲まれ、病室の引き戸を開けると、ウッドデッキを経て、畑と庭につながります。外には、鳥や蝶々がよく来ます。夜は蛙が鳴きます。

● ねる（睡眠） ●

病室は全て1階にあり、障子を開けると四季折々の山並みと山梨の原風景が広がります。見慣れた風景と暮らしなれた環境に近いようにと考えられています。



（上）個室、（右上）特別室



バリアフリーのお部屋は自由に動くことができ、一人でも過ごしやすいように作られています。また、できるだけ自宅にいるような雰囲気を大事にして設計されています。

● めし(食事) ●

当院の食事は患者さんのご家族やご近所の方々、ボランティアの方々より新鮮な野菜や果物を頂く機会が多く、これらの食材を活かし食事の提供を行っています。



また、敷地内にある畑は職員が耕作し、患者さんは野菜の成長を目で楽しむ事も出来ます。

周囲の皆様のご支援に感謝し、患者さん1人1人を大切に思いながら食事提供を行ないます。



こういった環境の中で、家族と共にゆっくり過ごしていただくのが私たちの医療です。玉穂ふれあい診療所は国の認定する「緩和ケア病床」ではありません。「緩和ケア病床」にはがんとHIVの終末期を迎えた患者さんしか入れませんが、玉穂ふれあい診療所は「有床診療所」と呼ばれる施設ですので、それ以外の患者さんも入院することができます。玉穂ふれあい診療所の入院患者さんは、がん終末期の患者さんを主な対象にしていますが、それ以外の病気やケガの患者さん、ご自宅で治療を受けていて、体調を崩してしまったり患者さんが体調を早くよくするため入院することもあります。また、がんの患者さんでも、痛みなどの症状がうまくコントロールできる方は、希望があれば自宅にお帰りになれるようにサポートさせていただいております。

そして、患者さんのお宅に医師や看護師が伺って診察や治療を行う在宅医療も積極的に行っています。地域の在宅医療を支える診療所というのも、玉穂ふれあい診療所の大切に行っていることのひとつです。

生活の基本「ふる・めし・ねる」を大切にしています

● ふろ(風呂) ●

当院では源泉掛け流しの温泉に入ることが出来ます。心も身体も癒やされて温かくなります。

露天風呂や横になったままでも入る事が出来る浴槽もあります。どんな時でもどんな状態でも温泉を楽しむ事が出来ます。



(左)特殊浴槽、(上)露天風呂

4人部屋

4人部屋は、木工家具で仕切られ、開放感と木のぬくもりを感じていただける部屋です。



美術館通り

北側の廊下には、油絵、水彩、水墨画が並び、訪れる人の目を楽しませてくれます。この絵画は亡くなられた方の遺作であったり、ご寄付であったりします。スタッフはここを「美術館通り」と密かに呼んで楽しんでいます。



特殊浴槽

美術館通り

4人部屋

中庭

看護ステーション

個室

薪ストーブ

ラウンジ

看護ステーション

看護ステーションは、開放的にレイアウトされています。声かけしやすい環境づくりを目指しています。



● 中庭 ●

中庭は、自然浴を大切に作る空間、ビオトープを目指して作られています。庭の真ん中には池があり、金魚やメダカがおよぎ、睡蓮の花が見られます。周囲には山野草を配して、四季折々の豊かな自然を楽しむ庭づくりを目指しています。それらを優しく見守るお地蔵様や羅漢様が、優しい笑顔で座っています。

患者さん、家族が癒やされて共に生きている事を分かちあえるような空間づくりを行っています。



● 美容室 ●

入院患者さんのヘアカット、パーマができます。資格を持った美容師が行います。髪型を整えることで、気持ちも前向きになります。



いのちに寄り添う 温かみのある時間を

玉穂ふれあい診療所は、生活の場であり、その人その人の生活環境に合わせて支援する事を大切にしています。

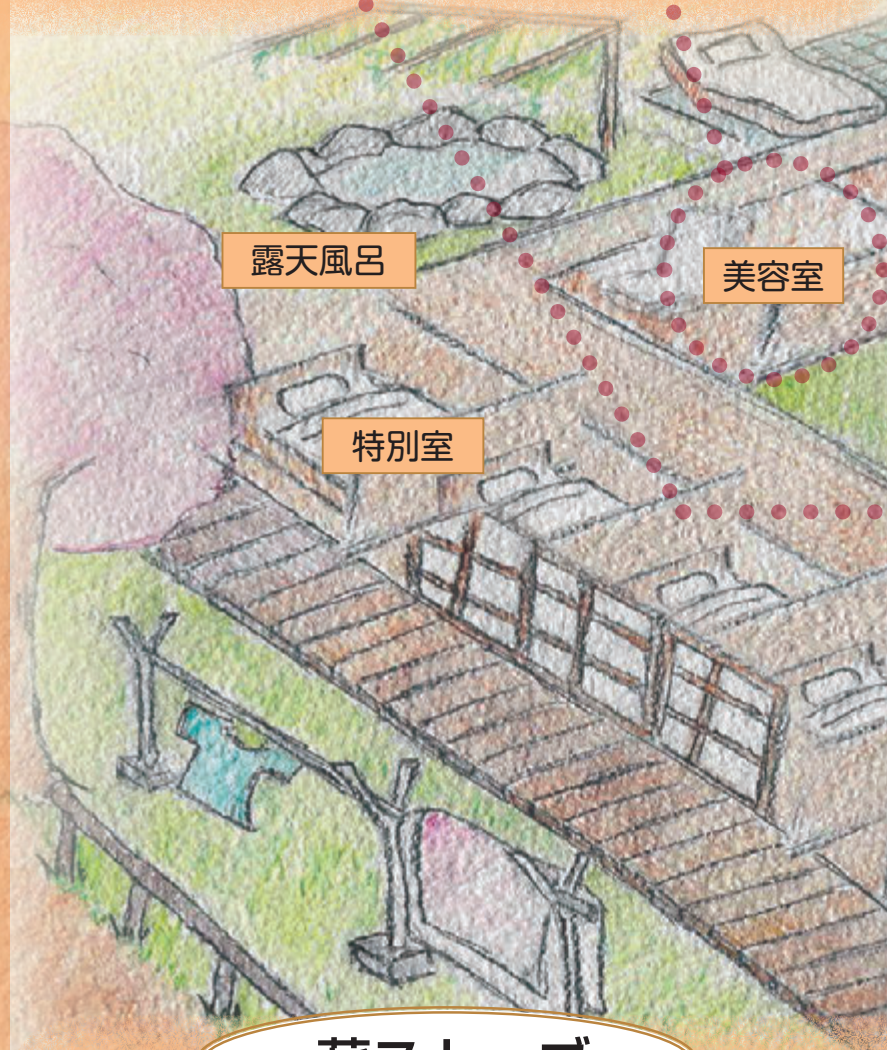
また、アニマルセラピーも行っており、ラブラドルの「リリー」、キャバリアの「ラッシー」、猫の「ピリ」が一緒に暮らしています。



決して日常的ではない場面に立ち会う悲しさや寂しさがあるからこそ、ここには温かみのある時間が存在しています。



そんな病棟の雰囲気少しでも伝えたくて、手描きのイラストを交えて病棟部門の紹介をしました。



● 薪ストーブ ●

朝、晩に温もりが欲しいと感じられる11月の始めになると、薪ストーブに火が入るようになります。夜になっても夜中になってもその火は燃えています。その暖かさや炎の持つ神秘に惹かれて患者さん、家族が集まって来ます。眠れない方の良き話し相手にもなります。不思議と火の傍には人が集まります。

時には、ストーブ料理を作り、皆さんに振る舞う事もあります。炎が絶える事のないように絶えず薪はくべられています。その薪は、診療所を思うたくさんの方々のご寄付に支えられて燃え続けています。

玉穂ふれあい診療所ボランティアグループ パルシップの会

貴方のあいている時間とお力をボランティアにお貸しください。

診療所でのボランティア活動は、患者さんが診療所でより良い生活ができるようお手伝いするものです。内容もいろいろあり、特技が必要な場合もありますが、どなたでもかまいません。診療所にはボランティアグループ「パルシップの会」があります、ぜひ入会しませんか。

環境整備

- 院内外の清掃・整備
- 花や野菜づくり、草取り

病室関連

- 食事介助 ○配膳の手伝い
- 話し相手 ○病室整備
- 新聞・本の代読 ○代筆 ○散歩

催しイベント

- 季節の行事を企画・運営・参加
(正月、ひな祭り、こいのぼり、端午の節句、七夕、お月見、クリスマス)
- 和菓子作り
- ピアノコンサート
などの準備・参加
(各月1・2回)
- ホスピス祭り



各種イベントへの参加



クリスマスの飾り付け

グッズ作成

- ミシンを使つての病室用グッズの作成など

その他

- 見学者の案内
- 郵送作業
- カレンダー作り
- 喫茶コーナーの手伝い
- ご家族との話やお手伝い
- 障子貼り…など



障子張り

ボランティア希望の方は、お気軽にご相談下さい。

玉穂ふれあい診療所内

ボランティアグループ「パルシップの会」
ボランティア担当：井上・小田切・佐野しげ子

☎055-278-5670

一緒に活動していただける
ボランティアを募集しています

当法人は、地域のみなさんを始め、たくさんの方々にボランティアに支えられて成り立っています。その中でも、当院にはボランティアグ

ループ「パルシップの会」があり、患者さんや家族の皆さんが、診療所でのより良い生活が送れるようお手伝いをいただいています。

「パルシップ」とは、「お友達・仲間」という意味だそうです。ひな祭り、お月見、クリスマス会などの四季折々の行事もボランティアの協力のもとで開催しています。毎月のピアノコンサートのお手伝いもいただいています。ここに「パルシップの会」の活動を紹介します。ぜひご参加ください。(パルシップの会リーフレット掲載)

院長が認知症サポート医になりました

認知症サポート医とは、かかりつけ医に認知症について助言等の支援をはじめ、地域の認知症に関わる地域医療体制の中核的な役割を担う医師です。

当院では、かかりつけ医として物忘れ相談や診察をしています。また、中央市地域包括支援センターと連携をはかり、相談に応じています。まずは、地域包括支援センターにご相談ください。



インフルエンザ予防接種を受けましょう

当院では、平成27年度インフルエンザ予防接種を行っています。本年度よりインフルエンザワクチンがこれまでの3価から4価ワクチンに変更になりました。65歳以上の方は、お住まいの市町村より公費助成が受けられます。助成額は、市町村毎に異なりますので、お手元の予診票、またはお住まいの市町村にお問い合わせください。

接種年齢と接種方法

年齢	回数	金額(税込)	方法と間隔
大人 13歳以上	1回	1回 3,500円	通常1回接種です。 (ただし2回接種することもできます)
小人 13歳未満 (生後6か月以上 で12歳まで)	2回	1回目 3,000円 2回目 3,000円	通常2回接種です。 1回目の接種日より、 2～4週間あけて2回 目を接種します。

本年度よりワクチンが3価から4価に変更されたことに伴って、ワクチン納入価格が上昇しています。これを受け接種金額も上昇しています。

インフルエンザって どんな病気？

「インフルエンザ」は、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。普通の風邪よりも急激に発症し、つぎの症状が現れ、重いのが特徴です。

● インフルエンザの症状 ●

潜伏期間 …… 1～3日
 感染経路 …… おもに飛沫感染
 発症 ……
 急激に38℃以上の高熱が出る
 症状 ……
 悪寒、頭痛、関節痛、倦怠感などの全身症状、咳、痰(たん)、呼吸困難、腹痛、下痢などの胃腸症状など

人に感染するインフルエンザウイルスには、A型、B型と呼ばれる型があり、その年によって流行するウイルスが違います。A型、B型は感染力がとても強く毎年たくさんの方が感染しています。インフルエンザにかかっても、軽症で回復する人もいますが肺炎や脳炎などを併発し、重症化してしまう人もいます。

インフルエンザを予防するには どうしたら良いの？

もっとも効果的なのは「予防接種」を受けることです。インフルエンザにかからずにはむか、かかってしまっても、重症化が防げます。ワクチンは予防接種後、効果が現れるまで2週間ほどかかります。その後は5か月ほど効果が持続します。



インフルエンザ予防接種を 受けるにはどうすれば良いの？

接種をご希望の方は、電話または外来窓口にてお問い合わせください。連絡時につきの内容を確認させていただきます。

- ①お名前 ②年齢 ③お住まいの市町村
- ④電話番号 ⑤接種予定日

当院受診歴がある方は、診察券番号もお伝え下さい。また、ワクチンは数に限りがあります。体調不良等で接種予定日には来院できないなどのキャンセル時は必ずご連絡をいただきますようお願い致します。

肺炎球菌ワクチンは、インフルエンザ予防接種と 同時期に接種すると、より効果的です!!

予防接種
ワンポイント
アドバイス



肺炎は日本人の死因の第3位になっています！ 65歳以上の人は、インフルエンザの予防接種と同時期に肺炎球菌の予防接種も受けるとさらに効果的に肺炎を予防することができます。対象年齢によって、定期接種で公費助成が受けられます。詳しくは、職員までお問い合わせください。

編集後記

お陰さまでvol.3を発売することになりました。朝晩の冷たさで、ぬくもりが欲しい季節になり、当院の薪ストーブにも火が入りました。毎日、炎のほんわかとしたぬくもりに、職員も癒やされ元気づけられています。

本号では、Vol2の外来紹介につづき、病棟の紹介をしています。病棟では、「ふる、めし、ねる」を生活の基本と考え、その人らしい生活が送れるよう支援しています。職員も、薪ストーブに負けないくらいの温かい気持ちで対応しています。ぜひ皆さん、暖を取りながら、一読いただき病棟の魅力をより知っていただければと思います。

これからも、「玉穂ふれあいだより」をどうぞよろしくお願いたします。



表紙の写真は、病棟テラスの秋の風物詩、ボランティアさんによる、甘露柿です。

施設案内

玉穂ふれあい診療所

〒409-3815 山梨県中央市成島2439-1
☎055-278-5670



●総合診療(一般内科)

生活習慣病(高血圧・糖尿病・高脂血症)、急な病気やけが、健康診断、職場健診、禁煙外来、予防接種

●ペインクリニックー痛みの総合的診療ー

帯状疱疹(後神経痛)、頭痛、肩こり、顔面痛、首の痛み、椎間板ヘルニア、がん性疼痛、鞭打ち損傷、顔面神経麻痺、突発難聴など

●在宅医療

寝たきり又は、寝たきりに準じた方の訪問診療(訪問看護)

●漢方医学ー漢方医学的診断に基づく保険診療ー

易疲労、食思不振、便秘、下痢、冷え、頭痛、めまい、肥満症、神経性胃炎、慢性疲労症候群、過敏性腸症候群、更年期障害、アトピー性皮膚炎

●緩和医療ーホスピスケアー

症状コントロール、家族も含めた心のケア、療養についての相談

●入院ー緩和ケア(ホスピス)医療のできる入院施設ー

自噴温泉、特殊浴槽、ゆったりとした病室、自然の中で暮らせる環境

診療時間

一般外来	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	/	○	○
15:00~18:00	/	○	/	/	○	/

★月曜午後・水曜午後・木曜は在宅診療を行っています。

入院や在宅のご相談は、玉穂ふれあい診療所内の地域連携室までお電話ください。

玉穂訪問看護ステーション

〒409-3815 山梨県中央市成島2439-2
☎055-240-3366



●看護・医療処置

定期的な病状観察(体温・脈拍・呼吸数・血圧測定)、注射・点滴・採血などの処置、服薬指導/管理、褥瘡予防/処置、排便コントロール、各種カテーテルの管理(胃ろう/膀胱留置カテーテルなど)、在宅酸素療法の管理、人工呼吸器の管理、機能訓練/口腔機能訓練、四肢の関節可動域運動、緩和ケア(精神的ケア/家族支援/看取り)

●日常生活の援助

食事指導、清潔援助(口腔ケア、清拭、入浴介助、更衣など)、排泄援助

●介護の相談

日常生活全般における介護方法についての指導、保健・福祉サービスについての情報提供

交通案内

